トンネルアーチ部からのモルタル片の落下について(大糸線)

2021年2月21日、大糸線のトンネル内にモルタル片が落下しているのを発見しました。このたびは、ご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

1. 発見日時

2021年2月21日(日) 午後4時55分頃

2. 場 所

大糸線 北小谷・平岩間 下寺トンネル内

3. 概 況

午後 4 時 55 分頃、指令員が列車乗務員からトンネル内にモルタル片が落下しているのを発見したと連絡を受けました。モルタル片は、トンネルアーチ部から落下したもので、線路に大小 27 片のモルタルが落下していました。

4. 影響等

お客様にはお怪我はありませんでした。

列車の運転休止が発生しました。

【運転休止】下り2本 上り2本 計4本

(下り)

普通 平岩発 19:01 → 糸魚川着 19:37 (平岩駅~根知駅間運転休止)普通 南小谷発 19:03 → 平岩着 19:24 (南小谷駅~平岩駅間運転休止)

(上り)

普通 糸魚川発 16:49 → 南小谷着 17:52 (平岩駅~南小谷駅間運転休止) 普通 糸魚川発 18:18 → 平岩着 18:54 (根知駅~平岩駅間運転休止)

【影響人員】 約20名

5. 落下物

モルタル片 27 片 総重量 13. 3 キログラム (最大のもの、縦 32cm、横 28cm、厚さ 2cm 重量 3. 3 キログラム)

6. 原 因

トンネルアーチ部の吹付モルタルの背面の漏水が凍結融解を繰り返したことによりひび割れが発生し、 列車通過時の振動により吹付モルタルの一部が剥落したものと思われます。